

## Tax

Issue P250/2016 – 2016年10月28日  
(日本語翻訳版)

## Tax Analysis

# 中国における資源税の全面的改革の幕開け – 河北省における水資源税改革の試行

財政・税務体制改革の深化、資源の節約と集約利用の促進、資源税改革の全面的推進のため、財政部と国家税務総局は2016年5月9日に共同で「資源税改革の全面的推進に関する通知」（財税[2016]53号、以下「53号通達」）と「資源税改革の具体的な政策問題に関する通知」（財税[2016]54号、以下「54号通達」）を公布し、さらに水利部と共同で「『水資源税改革試行暫定弁法』の印刷・発布に関する通知」（財税[2016]55号、以下「55号通達」）<sup>1</sup>を公布し、河北省において水資源税改革を試行する旨を通知した。

### 資源税の沿革及び改革の方向性

国務院は1984年9月18日に「中華人民共和国資源税条例（草案）」を公布し、当年10月1日から、原油、天然ガス、石炭などの鉱物資源を対象として、資源税の徴収を開始した。続いて1993年に「中華人民共和国資源税暫定条例」（以下、「暫定条例」）を公布するとともに、上述の条例草案を廃止し、さらに2011年に「暫定条例」の改正を行った。国務院の批准を経て、新疆地区において先行して2010年6月から原油、天然ガスを対象とする資源税改革（従価税方式への移行）が実行された。2014年からこれまで、資源税改革の推進は加速しており、財政部と国家税務総局は原油、天然ガス、レアアース、タングステン、モリブデンなどを対象として、相継いで資源税改革政策を公布した。2016年53号通達の公布を以て、正式に資源税の全面的な改革が幕を開けた。

資源税の歴史的な沿革（下図）から分かるように、資源税制度は確立と整備の過程で、徴収範囲、徴収方式などの面で何度も調整が行われており、今回の改革は“従量税方式”から“従価税方式”への移行、“清費立税（各種費用徴収から徴税への移行）”、“徴収範囲の拡大”に主眼を置いている。

Authors:

#### Beijing

**Charles Gong**

Partner

Tel: +86 10 8520 7527

Email:

charlesgong@deloitte.com.cn

#### Tianjin

**Chris Liu**

Senior Manager

Tel: +86 22 2320 6651

Email: chrliu@deloitte.com.cn

#### Yu Song

Assistant Manager

Tel: +86 22 2320 6624

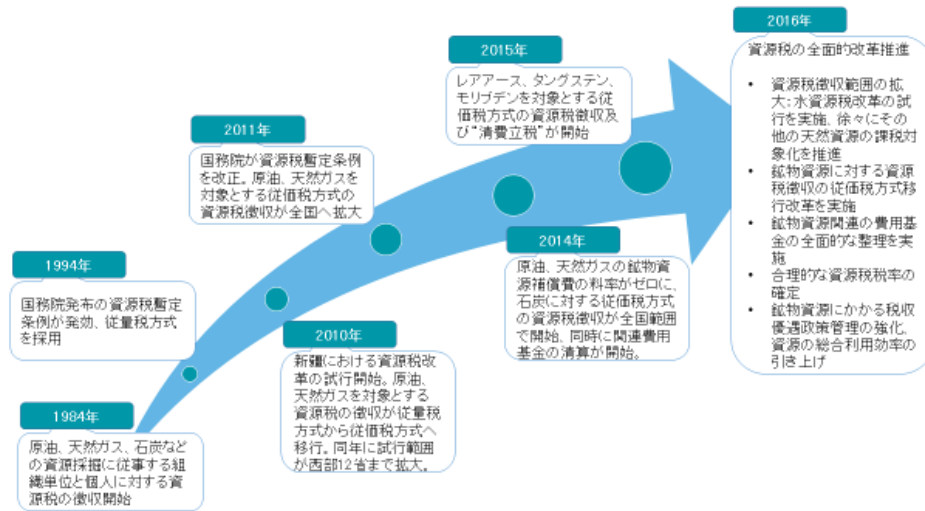
Email:

yusong@deloitte.com.cn

<sup>1</sup> 53号通達 - [http://szs.mof.gov.cn/zhengwuxinxi/zhengcefabu/201605/t20160510\\_1984605.html](http://szs.mof.gov.cn/zhengwuxinxi/zhengcefabu/201605/t20160510_1984605.html)

54号通達 - [http://szs.mof.gov.cn/zhengwuxinxi/zhengcefabu/201605/t20160510\\_1984613.html](http://szs.mof.gov.cn/zhengwuxinxi/zhengcefabu/201605/t20160510_1984613.html)

55号通達 - [http://szs.mof.gov.cn/zhengwuxinxi/zhengcefabu/201605/t20160510\\_1984619.html](http://szs.mof.gov.cn/zhengwuxinxi/zhengcefabu/201605/t20160510_1984619.html)



## 資源税改革の全面的推進

53号通達を始めとする一連の通達の公布により、資源税改革は2016年7月1日から全面的に推進されることとなった。これは、営業税から増値税への徴収改革以来の、大規模な税制改革となる。今回の改革は、“消費立税”と従価税方式の全面的な実施を通じて、資源関連の税金と費用の関係を見直し、公平で合理的、効率的な徴収管理ができる資源税制度を構築し、その財源創出、経済調整、資源の節約と集約利用、生態環境保護の役割を高める。

今回の資源税改革の主な内容は下記の通りである。

### ● 資源にかかる税金と費用の二重徴収の解消

- これまで鉱物資源にかかる費用基金が各地において多数存在し、それらの費用は徴収対象、調節機能等が同じ或いは類似しており、資源にかかる税金と費用の二重徴収が発生し、企業に大きな負担を強いた。
- 今回の改革により、全カテゴリの資源にかかる鉱物資源補償費の料率がゼロに引き下げられ、価格調整基金の徴収が停止された。また、地方政府が規定に違反して設けた鉱物資源を対象とする各種費用基金の取り締まりが実施され、地方における各レベルの財政部門と関係部署により、鉱物資源関連の費用基金に対する全面的な整理を行うよう要求した。これにより、更なる費用と税金の関係の規範化を図り、企業に良好な政策環境を提供する。

### ● フレキシブルな税収調節機能の強化

- 中国における資源税は長期に渡り、従量税方式で徴収されてきた。従量税方式では、固定化された税額は資源の価格と直接的に関係しないため、市場相場、需給関係などの要因で資源の価格が変動しても、税額は自動変動せず、税収による自動調節機能の効果は小さい。
- 今回の改革を通じて、従価税方式で徴収する税目を拡大し、課税対象範囲の規範化と徴税機能の整備を行う。従量税方式から従価税方式へ全面的に移行することにより、資源税と資源製品価格の直接的な関連性が強化され、資源製品価格の変動に応じて、資源税による自動調節機能が十分に発揮される。

For more information, please contact:

### Indirect Tax Services

#### National Leader

#### Hong Kong

**Sarah Chin**

Partner

Tel: +852 2852 6440

Email:

sachin@deloitte.com.hk

#### Northern China

#### Beijing

**Yi Zhou**

Partner

Tel: +86 10 8520 7512

Email: jchow@deloitte.com.cn

#### Eastern China

#### Shanghai

**Liqun Gao**

Partner

Tel: +86 21 6141 1053

Email: ligao@deloitte.com.cn

#### Southern China

#### Guangzhou

**Janet Zhang**

Partner

Tel: +86 20 2831 1212

Email:

jazhang@deloitte.com.cn

#### Western China

#### Chongqing

**Frank Tang**

Partner

Tel: +86 23 8823 1208

Email: ftang@deloitte.com.cn

● 資源税徴収範囲の拡大

- 河北省において、地表水と地下水を課税対象とする水資源税の徴収を試行する。（詳細については、後述を参照）
- その他の天然資源を段階的に課税範囲とするよう検討する。また、各省レベルの政府は現地の実情を勘案した上で、森林、草原、干潟などの資源の開発利用状況に基づき、具体的な資源税徴収案を提出し、国務院の批准を経て実施することができる。

河北省における水資源の“費改税”試行

53号通達と55号通達の方針に従い、今回の改革では、水資源を資源税の徴収範囲とし、河北省において水資源税の徴収試行を行う。河北省人民政府から「河北省水資源税改革試行実施弁法」（以下、「弁法」）が公布され、2016年7月1日から施行された。弁法の規定により、特殊な状況を除き、取水工事または施設を用いて河川、湖沼（ダムを含む）及び地下から水資源を採取する組織単位と個人は、水資源税の納税者とする。現在、河北省における水資源税の徴収は既に正式に開始されている。

地表水と地下水に分けて、業種別に税額基準を設定する。

地下水の過剰採取地区における地下水の採取、及び特殊業種における水の採取に対して、税額基準を高く設定して適用する。



水資源の“費改税”

今回の水資源税改革試行の要の一つである“費改税”、即ち、これまで地方水利部門が徴収を行ってきた水資源費を正式な国家税収の一税目に改め、地方税務局に徴収を担当させることによって、税の強制性と規範性を以て、水資源に対するコントロールの強化と、水資源の効果的な配置を図る。

用水多消費業種に与える影響及び対応策のアドバイス

河北省における今回の水資源税の徴収試行について、税制のシステム上は基本的に水資源費の徴収方式を踏襲する形となっており、原則として正常な生活用水の生産に影響を及ぼすことなく、水資源にかかる税負担の安定化を図っている。ただし、55号通達及び弁法の規定により、地下水の過剰採取地区における地下水の採取、特殊業種における水の採取、採取計画或いは採取配給量を超過した水の採取に対して、税額基準を高く設定する方法を取っている。例として、河北省における水資源税の税額基準<sup>2</sup>（区の行政単位を有する市における、公共供水の範囲に適用される）は下記の通りである（単位：元/m<sup>3</sup>）。

業種 <sup>注</sup>		区域		
		非過剰採取地区の納税者	一般過剰採取地区の納税者	重度過剰採取地区の納税者
地表水	工商業	0.5		
	特殊業種	10		
地下水	工商業	3	4.2	6
	特殊業種	40	60	80

注：“工商業”は農業と都市における公共供水業を含まない。“特殊業種”は洗車、浴場、ゴルフ場、スキー場を含む。

河北省は、2014年に公布された「河北省人民政府：平原地帯における地下水過剰採取地区、採取禁止地区と採取制限地区の範囲公表に関する通知」（冀政函[2014]61号）において、地下水過剰採取地区などの区域範囲を詳しく規定している。例えば、石家庄市（井陘鉞区を除く全域）はすべて重度過剰採取地区に指定されており、唐山市は一般過剰採取地区（例えば古冶区西部、開平区北部、豊潤区中部など）と重度過剰採取地区（例えば、路北区和路南区全域、開平区南部、豊潤区中東部など）が混在している。

今回の水資源税改革は、原則として住民と企業による用水の総合的なコストを増やさないように配慮する一方、規定量以上の水を使用する企業、及び過剰採取地区において水を採取する企業に対し、高い税額基準を適用することによって、水資源の使用を調整している。従って、用水多消費業種は、水の採取と使用の構造によっては、税負担面で大きな差をもたらす可能性がある。

<sup>2</sup> 「河北省人民政府：河北省における水資源税改革試行実施弁法の印刷・発布に関する通知」（冀政発[2016]34号）より抜粋

水資源の“費改税”から影響を受ける可能性のある用水多消費業種<sup>3</sup>は下記を含む

- 石炭採掘及び洗炭、選炭
- 電力、熱力の生産と供給
- 紡績
- 製紙及び紙製品の製造
- 非金属鉱物の採掘・選別
- 非金属鉱物製品の製造
- 非鉄金属製錬及び圧延加工
- 鉄系金属製錬及び圧延加工
- 化学原料と化学製品の製造
- 石油加工、コークス製造、核燃料加工

用水多消費企業は、自身の生産の特徴と水採取・使用の構造状況に基づき、水資源税改革試行の関連政策を踏まえ、税負担及び製造原価の面で水資源の“費改税”から受ける影響を予め評価するとともに、技術のアップデート、業務構造の改善、グループ内の再配置を通じて、資源税の税負担の最適化を図る必要がある。対応措置として、生産技術の革新による水資源使用の最適化、低コストの新エネルギーの採用、グループ内機能及び区域分布の再配置、地下水採取を行う地域への調整などが考えられる。

関連法規の公布を以って、中国における資源税改革は 2016 年 7 月 1 日から全面的に推進されることとなった。デロイトの間接税サービスチームは引き続き、資源税改革の政策及び徴収試行の動向に留意し、アップデート及びコメントを適時に提供させていただきます。

---

<sup>3</sup> 業界分類については「国民経済業界分類」(GB/T 4754-2011)を参照

**Tax Analysis** is published for the clients and professionals of the Hong Kong and Chinese Mainland offices of Deloitte China. The contents are of a general nature only. Readers are advised to consult their tax advisors before acting on any information contained in this newsletter. For more information or advice on the above subject or analysis of other tax issues, please contact:

#### Beijing

**Andrew Zhu**  
Partner  
Tel: +86 10 8520 7508  
Fax: +86 10 8518 1326  
Email: andzhu@deloitte.com.cn

#### Chengdu

**Frank Tang / Tony Zhang**  
Partner  
Tel: +86 28 6789 8188  
Fax: +86 28 6500 5161  
Email: ftang@deloitte.com.cn  
tonzhang@deloitte.com.cn

#### Chongqing

**Frank Tang / Tony Zhang**  
Partner  
Tel: +86 23 8823 1208 / 1216  
Fax: +86 23 8859 9188  
Email: ftang@deloitte.com.cn  
tonzhang@deloitte.com.cn

#### Dalian

**Bill Bai**  
Partner  
Tel: +86 411 8371 2816  
Fax: +86 411 8360 3297  
Email: bilbai@deloitte.com.cn

#### Guangzhou

**Victor Li**  
Partner  
Tel: +86 20 8396 9228  
Fax: +86 20 3888 0121  
Email: vicli@deloitte.com.cn

#### Hangzhou

**Qiang Lu / Fei He**  
Partner / Director  
Tel: +86 571 2811 1901  
Fax: +86 571 2811 1904  
Email: qilu@deloitte.com.cn  
fhe@deloitte.com.cn

#### Harbin

**Jihou Xu**  
Partner  
Tel: +86 451 8586 0060  
Fax: +86 451 8586 0056  
Email: jihxu@deloitte.com.cn

#### Hong Kong

**Sarah Chin**  
Partner  
Tel: +852 2852 6440  
Fax: +852 2520 6205  
Email: sachin@deloitte.com.hk

#### Jinan

**Beth Jiang**  
Partner  
Tel: +86 531 8518 1058  
Fax: +86 531 8518 1068  
Email: betjiang@deloitte.com.cn

#### Macau

**Raymond Tang**  
Partner  
Tel: +853 2871 2998  
Fax: +853 2871 3033  
Email: raytang@deloitte.com.hk

#### Nanjing

**Frank Xu / Rosemary Hu**  
Partner  
Tel: +86 25 5791 5208 / 6129  
Fax: +86 25 8691 8776  
Email: frakxu@deloitte.com.cn  
roshu@deloitte.com.cn

#### Shanghai

**Eunice Kuo**  
Partner  
Tel: +86 21 6141 1308  
Fax: +86 21 6335 0003  
Email: eunicekuo@deloitte.com.cn

#### Shenzhen

**Victor Li**  
Partner  
Tel: +86 755 3353 8113  
Fax: +86 755 8246 3222  
Email: vicli@deloitte.com.cn

#### Suzhou

**Maria Liang / Kelly Guan**  
Partner  
Tel: +86 512 6289 1328 / 1297  
Fax: +86 512 6762 3338  
Email: mliang@deloitte.com.cn  
kguan@deloitte.com.cn

#### Tianjin

**Jason Su**  
Partner  
Tel: +86 22 2320 6680  
Fax: +86 22 2320 6699  
Email: jassu@deloitte.com.cn

#### Wuhan

**Justin Zhu / Gary Zhong**  
Partner  
Tel: +86 27 8526 6618  
Fax: +86 27 6885 0745  
Email: juszhu@deloitte.com.cn  
gzhong@deloitte.com.cn

#### Xiamen

**Jim Chung / Charles Wu**  
Partner / Director  
Tel: +86 592 2107 298 / 055  
Fax: +86 592 2107 259  
Email: jichung@deloitte.com.cn  
chwu@deloitte.com.cn

#### About the Deloitte China National Tax Technical Centre

The Deloitte China National Tax Technical Centre ("NTC") was established in 2006 to continuously improve the quality of Deloitte China's tax services, to better serve the clients, and to help Deloitte China's tax team excel. The Deloitte China NTC prepares and publishes "Tax Analysis", "Tax News", etc. These publications include introduction and commentaries on newly issued tax legislations, regulations and circulars from technical perspectives. The Deloitte China NTC also conducts research studies and analysis and provides professional opinions on ambiguous and complex issues. For more information, please contact:

#### National Tax Technical Centre

Email: ntc@deloitte.com.cn

#### National Leader

**Ryan Chang**  
Partner  
Tel: +852 2852 6768  
Fax: +852 2851 8005  
Email: ryanchang@deloitte.com

#### Southern China (Hong Kong)

**Davy Yun**  
Partner  
Tel: +852 2852 6538  
Fax: +852 2520 6205  
Email: dyun@deloitte.com.hk

#### Northern China

**Julie Zhang**  
Partner  
Tel: +86 10 8520 7511  
Fax: +86 10 8518 1326  
Email: juliezhang@deloitte.com.cn

#### Southern China (Mainland/Macau)

**German Cheung**  
Director  
Tel: +86 20 2831 1369  
Fax: +86 20 3888 0121  
Email: gercheung@deloitte.com.cn

#### Eastern China

**Kevin Zhu**  
Director  
Tel: +86 21 6141 1262  
Fax: +86 21 6335 0003  
Email: kzhu@deloitte.com.cn

#### Western China

**Tony Zhang**  
Partner  
Tel: +86 23 8823 1216  
Fax: +86 23 8859 9188  
Email: tonzhang@deloitte.com.cn

If you prefer to receive future issues by soft copy or update us with your new correspondence details, please notify Wandy Luk by either email at wanluk@deloitte.com.hk or by fax to +852 2541 1911.

#### About Deloitte Global

Deloitte refers to one or more of Deloitte Touche Tohmatsu Limited, a UK private company limited by guarantee (“DTTL”), its network of member firms, and their related entities. DTTL and each of its member firms are legally separate and independent entities. DTTL (also referred to as “Deloitte Global”) does not provide services to clients. Please see [www.deloitte.com/about](http://www.deloitte.com/about) for a more detailed description of DTTL and its member firms.

Deloitte provides audit, consulting, financial advisory, risk management, tax and related services to public and private clients spanning multiple industries. Deloitte serves four out of five Fortune Global 500® companies through a globally connected network of member firms in more than 150 countries bringing world-class capabilities, insights, and high-quality service to address clients’ most complex business challenges. To learn more about how Deloitte’s approximately 225,000 professionals make an impact that matters, please connect with us on Facebook, LinkedIn, or Twitter.

#### About Deloitte in Greater China

We are one of the leading professional services providers with 24 offices in Beijing, Hong Kong, Shanghai, Taipei, Changsha, Chengdu, Chongqing, Dalian, Guangzhou, Hangzhou, Harbin, Hefei, Hsinchu, Jinan, Kaohsiung, Macau, Nanjing, Shenzhen, Suzhou, Taichung, Tainan, Tianjin, Wuhan and Xiamen in Greater China. We have nearly 13,500 people working on a collaborative basis to serve clients, subject to local applicable laws.

#### About Deloitte China

The Deloitte brand first came to China in 1917 when a Deloitte office was opened in Shanghai. Now the Deloitte China network of firms, backed by the global Deloitte network, deliver a full range of audit, tax, consulting and financial advisory services to local, multinational and growth enterprise clients in China. We have considerable experience in China and have been a significant contributor to the development of China’s accounting standards, taxation system and local professional accountants. To learn more about how Deloitte makes an impact that matters in the China marketplace, please connect with our Deloitte China social media platforms via [www2.deloitte.com/cn/en/social-media](http://www2.deloitte.com/cn/en/social-media).

This communication contains general information only, and none of Deloitte Touche Tohmatsu Limited, its member firms, or their related entities (collectively the “Deloitte Network”) is by means of this communication, rendering professional advice or services. None of the Deloitte Network shall be responsible for any loss whatsoever sustained by any person who relies on this communication.